

令和6年度 第1回公共交通運賃料金協議会 会議録

1 開催日時

令和6年7月8日（月）午後2時30分から午後4時まで

2 開催場所

新城市役所災害対策本部室2

3 委員（6名中6名出席）

所 属 等	氏 名	備 考
市民協働部長	吉林 和久	会長
豊鉄バス株式会社常務取締役	綿貫 琢也 代理 縄稚泰三	田口新城線のみ
豊鉄タクシー株式会社取締役社長	長縄 則之 代理 岩原誠	やな線のみ
千郷地域の足の確保検討委員会委員長	浅井 泰博	田口新城線のみ
八名地区協議会 会長	滝川 多嘉子	やな線のみ
中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	宮川 高彰	

4 会議の結果

【会長あいさつ】

挨拶（1分程度）

お忙しい中、ご参集いただきありがとうございます。

道路運送法が改正され、運賃については、新城市地域公共交通会議及び北設楽郡公共交通活性化協議会とは別に協議することとなりました。双方におきまして、運賃料金協議会を開催するのは初めてのこととなりますが、活発な議論をお願いしたいと思います。

5 議事録

協議事項1 田口新城線の運賃について

事務局より説明←委員全員より承認（主な議論は下記のとおり）

委員：豊鉄バスは回数券を廃止するので、田口新城線の回数券は市が発行したものを使うようになる。

事務局：300円のゾーンができるので、回数券の種類を増やす必要がある。こどもと障がい者手帳を持った方は半額になるので150円のものも必要になる。

委員：障がいを持つこどもの場合の回数券はどうするのか。

事務局：障がいこどもの回数券という事例はない。一日乗車券を作れば対応できるのではないかと。

委員：確かに一日乗車券ができれば解決する。

協議事項2 津具線に係る運賃改定について
設楽町事務局より説明←委員全員より承認

休憩（委員入れ替え）

午後3時から

協議事項3 Sバスやな線の運賃について
事務局より説明←委員全員より承認（主な議論は下記のとおり）

委員：やな幹線を利用する人は、最初に乗車するときに運賃とやな幹線乗車カードを運転手さんからもらうということだが、カードをたくさん作っておくということか。

事務局：乗車カードは13枚でいいと考える。幹線に乗り換える乗車のタイミングで乗車カードを回収するのでバスの定員である13枚作れば、足りないということにはならない。

会議終了 16:00